

令和6年度

教育計画

伊予市立郡中小学校

学校番号 61

校長名 灘岡 雅人

学級数 34
(内特別支援4)

児童数 1,007

男 26
教職員数 計 57
女 31

1 経営方針

<学校の教育目標>

豊かな心を持ち たくましく生きる郡中っ子の育成

あいさつと笑顔があふれる郡中小学校

<チーム郡中>

<輝く児童>

和

<魅力ある教師>

明るい子 考える子 親切な子 がんばる子

子どもが憧れる 信頼される 協働する
大人 教師 教師

充実感につながる
学びの場づくり

安心感のある
集団づくり

健康的な
身体づくり

個別最適な学びの推進
協働的な学びの確保
家庭学習の定着
読書活動の充実

温かい集団づくり
心の教育の充実
相談体制の確立

早寝・早起き・朝ご飯
体力づくりの推進
健康・安全教育の充実

学ぶ喜び

思いやりの心

命はひとつ

生きる力の育成

郡中愛～大好き<<自分・家族・学校・伊予市>>～

学校

自己評価・学校関係者評価
コミュニティ・スクール(導入)

家庭

地域社会

信頼される学校

楽しい学校

開かれた学校

2 運営と管理

(1) 人的管理

- ア ウェルビーイングの働き方改革と健康・安全管理の徹底
- イ 風通しの良い職場づくりと協働体制の確立
- ウ 服務規律の厳正な遵守と不祥事防止の徹底
- エ 指導力と人間的魅力を高める専門的・実践的な研修の充実

(2) 物的管理

- ア 教師と児童が共につくる明るい教育環境づくり
- イ 潜在危険箇所の早期発見・保全管理
- ウ 施設・設備、備品等の効果的な活用と適正な管理
- エ 危機管理（防災・防犯・防火・感染症等）の徹底

(3) 事務管理

- ア 校務分掌の明確化・平準化と責任体制の確立
- イ 経理事務の厳正かつ適正な処理
- ウ 個人情報の保護と管理の徹底
- エ 校務支援システム等を活用した効率的な事務処理

3 本校教育の継承と発展

- (1) 伊予地区の中心校としての歴史と伝統ある郡中小学校教育の実績を踏まえ、新しい時代が求める学校へ、より一層の充実・発展を図る。
- (2) 大規模校であることの自覚に立って、一人一人の児童理解に努め、個が生きる教育の充実を図る。
- (3) 人権・同和教育、道徳教育、特別支援教育を学年・学級経営の中に明確に位置付け、積極的に推進する。
- (4) 地域社会と共に歩む教育活動を通して、地域に愛され、信頼される学校づくりに努めるとともに、コミュニティ・スクールを円滑に導入する。
- (5) 予測困難な未来をたくましく生きる、心身共に健全な児童の育成に努める。

